

イメージプロジェクター

# Art Bride Projector HT-2002 100V

取扱説明書

お  
使  
い  
に  
な  
る  
前  
に

準  
備

使  
い  
方

使  
用  
後  
は  
？

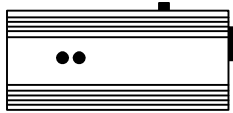
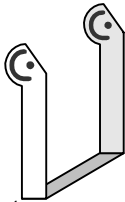
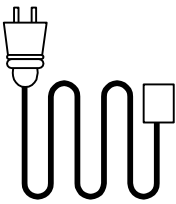
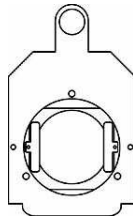
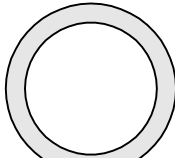
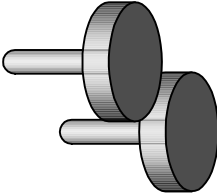
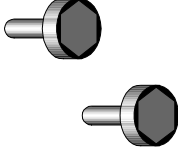
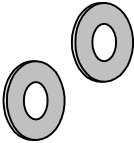

メ  
ン  
テ  
ナ  
ン  
ス  
方  
法

# はじめに

このたびは『ART BRIDE』を導入していただきましてありがとうございました。  
ご使用前に本書をよくお読みになり、正しくお使い下さい。

## 梱包品をチェックする

梱包品が全部揃っていることを確認してください。  
足りない場合は、ご担当の代理店までご連絡下さい。

 『ARTBRIDE』本体 × 1	 アーム × 1	 電源コード × 1	 ゴボホルダー × 1	 ゴボストッパー × 1
 ハンドル × 2	 六角ボルト × 2	 ワッシャー × 2	 取扱説明書(本書) × 1	購入時点ではゴボは 入っておりません

## 目次

### はじめに

梱包品をチェックする	2	各部の名称	4
必ずお守り下さい	3		

### 『ART BRIDE』の準備

本体にベースを取り付ける	5	ゴボの準備	7
機器のセッティング	6	電源を入れる	8

### 『ART BRIDE』の使い方

『ART BRIDE』を操作する	9
------------------	---

### 使用後は？

使用後に行うこと	10
----------	----

### 『ART BRIDE』のメンテナンス

ランプの交換	12	パーツを破損・紛失したときは	14
レンズを拭くときの諸注意	13	仕様	15

# 必ず守ってください

安全に正しく『ART BRIDE』をご使用いただくために必ずお守り下さい

## 警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

本機に水が入ったりしないようにしてください。火災、感電、故障の原因になります。

本機は室内専用プロジェクターです。屋外では使用しないようにしてください。埃や水が本機内に入り火災、感電、故障の原因になります。

AC100Vの電源以外では絶対に使用しないでください。火災、感電、故障の原因になります。

たこ足配線はしないでください。火災、過熱の原因になります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。重いものを乗せたり、過熱されたり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災、感電の原因となります。

本機を分解、改造しないでください。ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。ランプ交換等をする際には電源ケーブルをコンセントから抜いて行ってください。火災や感電の原因となります。

## 注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機を床に直接置かないでください。本機底面の通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となる場合があります。

極端に暑い場所（40℃以上）や寒い場所（-10℃以下）では使用しないでください。誤動作、故障の原因となります。

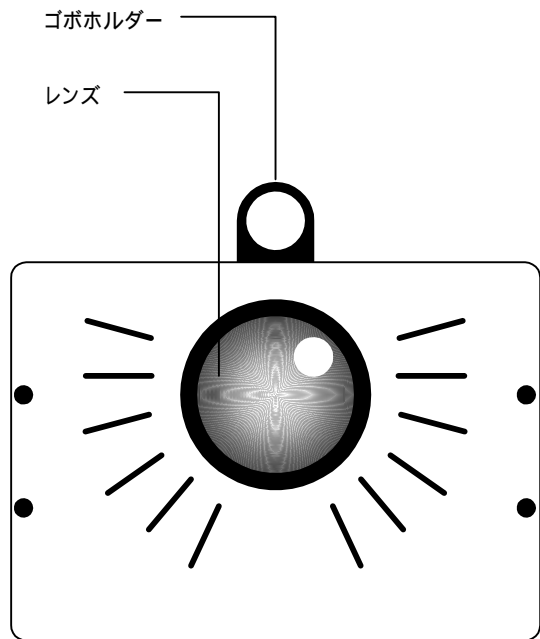
落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

スタンドを利用する際は必ず平らな場所にてご使用下さい。傾いた場所や平らでない場所に置くと、転倒し怪我の原因になります。

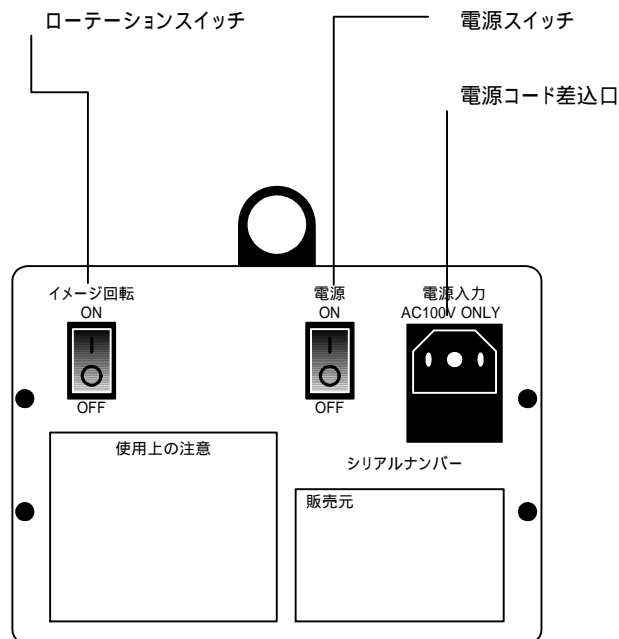
小さなお子さまがいる場合はスタンドを転倒させないように特に注意して取扱下さい。怪我の原因になります。

# 各部の名称

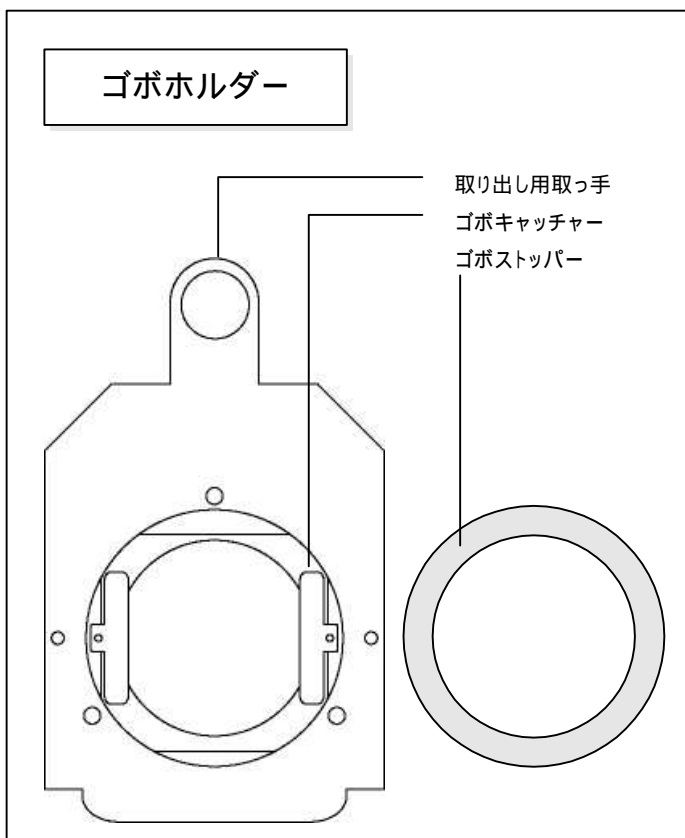
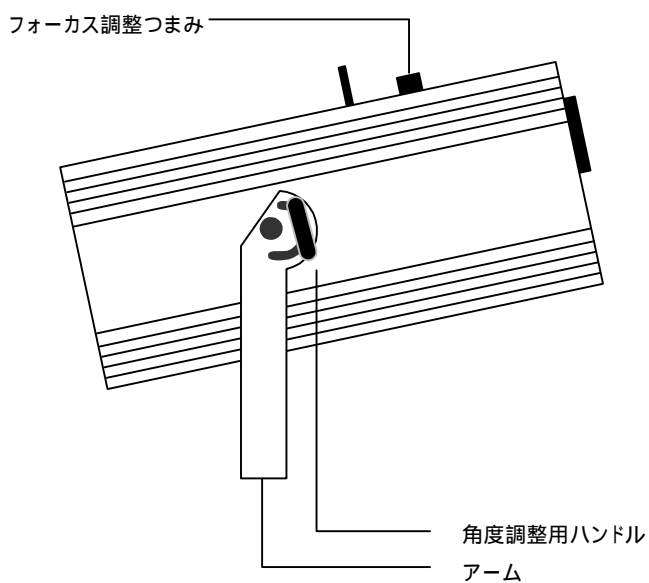
FRONT



BACK



SIDE



## 本体にアームを取り付ける

『ART BRIDE』をご使用いただくには本体にアームを取り付ける必要があります。アームを取り付けずに使用した場合には本体下部に熱がたまる恐れがありますので、必ず取り付けるようお願いいたします。

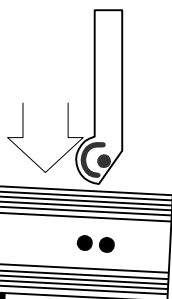
### 必要パーツの準備

梱包品の中から以下の部品をご用意下さい。

本体      アーム      ハンドル×2個      六角ボルト×2個      ワッシャー×2個

作業を開始する前に必ず電源コード、ゴボホルダーを本体から抜いてください。

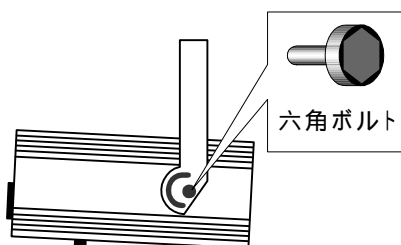
### アームに本体を取り付ける



#### 2-1. アームの位置を合わせる

本体を裏返し平らな箇所に置きます。  
上からアームを被せるように正位置に合わせます。

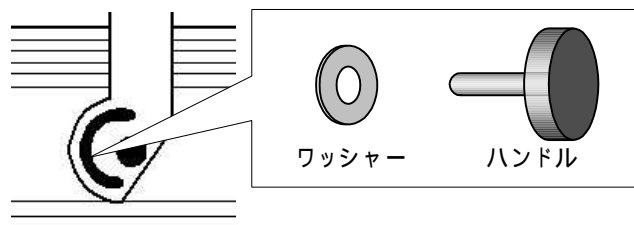
【注意】  
アームの向きに注意してください。  
アームの位置は本体に開いている2つの穴の後ろの穴に合わせます。



#### 2-2. アームと本体の結合

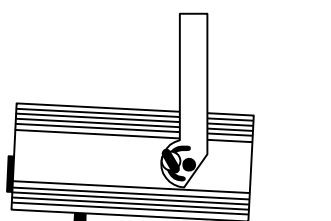
アームの穴の位置と本体の穴の位置を合わせ、左右両面の六角ボルトを締めます。

【注意】  
六角ボルトは六角レンチを使用して締めて下さい。  
固く締めすぎると使用時に本体の角度を調整しづらくなるおそれがあります。



#### 2-3. ハンドルの取り付け

ハンドルを取り付けることで本体の角度を調整することが出来るようになります。  
左図に従いワッシャー、ハンドルの順番にセットしてください。



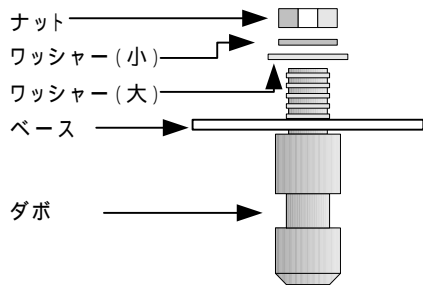
#### 2-4. アームの取付の終了

アームの取り付け作業は終了です。

# 機器のセッティング

『ART BRIDE』は『ART BRIDE専用スタンド』をご使用いただくか、又は直接天井に取り付けてご使用いただけます。

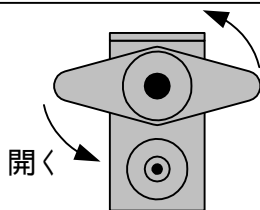
## スタンドを使用する場合



### 1. ダボの取り付け

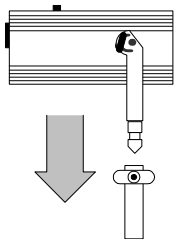
ベース中央の穴にダボを取り付けます。左図を参照にダボ、ベース、ワッシャー(大)、ワッシャー(小)の順番にセットして最後にナットを締めます。

ダボ、ワッシャー(大)、ワッシャー(小)、ナットは『ART BRIDE 専用スタンド』に梱包されています。



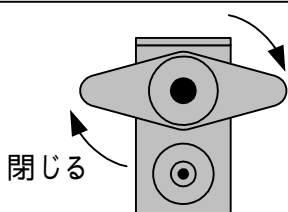
### 2. スタンドの用意

『ART BRIDE専用スタンド』を平らな場所にセットし、スタンドの足を十分に開きます。次に本体を取り付ける部分のネジをゆるめます。



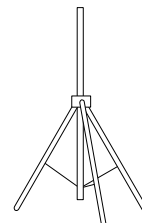
### 3. アートブライド本体をスタンドにセットする

『ART BRIDE専用スタンド』の足が十分に開いていることを確認し、スタンド上部の穴にダボを垂直に入れ込みます。必ず奥まで入っていることを確認してください。入りが浅いと転倒し、怪我をする原因となります。



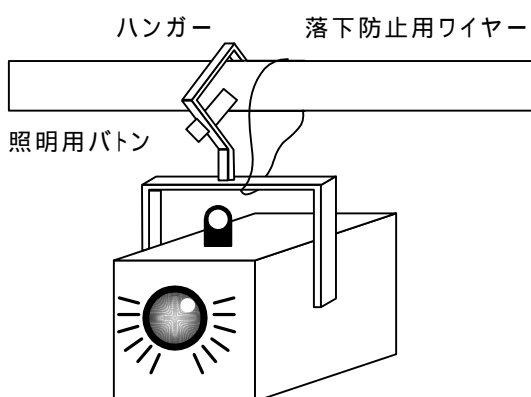
### 4. スタンドのねじを締める

「2. スタンドの用意」で開いたネジを締めて取付は終了です。



『ART BRIDE専用スタンド』  
(別売り)  
お買い上げの際は代理店  
までお申し付け下さい。

## 天井に取り付ける場合

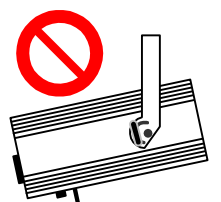


天井に取り付ける場合、照明用ボタンにハンガーを取り付けるようにしてください。

また、安全のため必ず落下防止用ワイヤーを使用するようにしてください。

右図のように天地を逆に取り付けるとゴボホルダー等のパーツが落下し、怪我をする恐れがございます。

必ず左図のように取り付けてください。



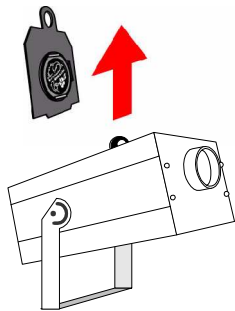
# ゴボの準備

必ず下記の「ゴボの交換をする際の諸注意」をお読みいただいた上で作業を行ってください。

## 【ゴボの交換をする際の諸注意】

- ・ゴボの交換作業を始める前に必ず本体の電源をお切り下さい。
- ・ゴボは非常にデリケートですので作業をする際には十分にご注意ください。
- ・ゴボを持つ際にはなるべくゴボの縁を持つようにしてください。
- ・ゴボを交換する際には必ずゴボに備え付けのビニール手袋を装着して作業を行ってください。  
素手での作業は手の脂がゴボの面に付着し汚れが付着する恐れがあります。

## ゴボホルダーの取り外し

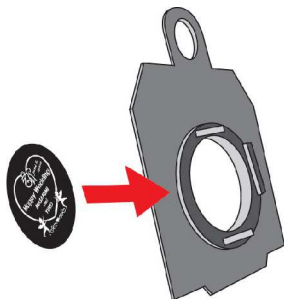


### 1-1. ゴボホルダーの取り外し

ゴボホルダーの取っ手部分を本体に対して垂直に引っ張り、本体からゴボホルダーを取り外します。

この際にあらかじめ交換するゴボを用意しておきます。

## ゴボをゴボホルダーに取り付ける



### 2-1. ゴボの取り付け

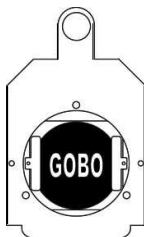
交換するゴボをセットします。

ゴボホルダーに対して水平にスライドさせてセットください。

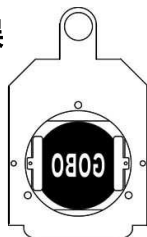
この時にゴボホルダーのくぼみにしっかりとはめてください。

しっかりとハマっていないと照射した際のイメージがズレて照射されます。

正

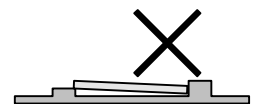
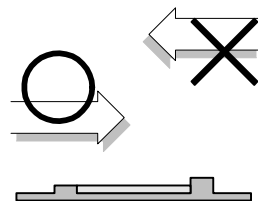


誤



壁が低い方から差し込まない

くぼみにしっかりとハマ込む



### 【注意】

- ・ゴボは奥までしっかりと差し込んでください
- ・差し込む方向に注意してください

### 【注意】

ゴボの裏表をしっかりと確認してください。



### 2-2. ゴボストッパーの取り付け

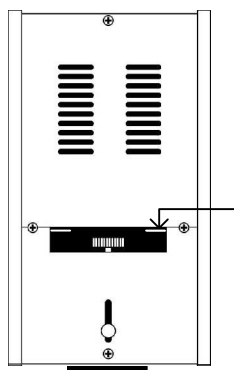
ゴボストッパーをセットします。

ゴボホルダーに対して水平にスライドさせてセットください。

この際にセット済みのゴボの表面を傷つけないよう注意して下さい。

## ゴボホルダーを本体にセットする

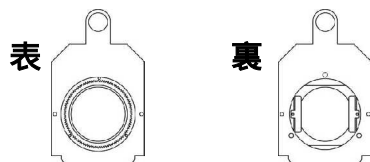
後



前

### 3-1.ゴボの取り付け

本体を上面から見たときに薄い金属板が見えるので、その金属板と本体の隙間の部分にゴボホルダーのAの部分が入るようにセットします。ゴボホルダーの向きは本体前方向に表側がくるようにセットします。

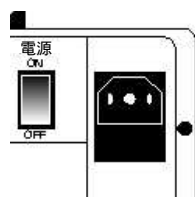


#### 【注意】

金属板の厚さは実際にはもっと薄い板です。  
ここではわかりやすくするために厚めに描いてあります。

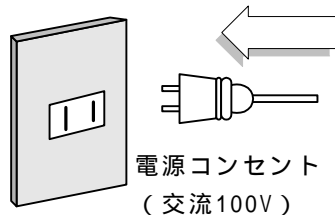
## 電源を入れる

電源ケーブルを本体に取り付ける前に必ず「コンセントに接続されていないこと」「電源スイッチがOffになっていること」を確認してから作業を始めて下さい。



### 1.電源コードの取り付け

本体背面の電源コード差込口に電源コードを接続します。



### 2.電源プラグをコンセントに差し込む

接続が終わったら電源プラグをコンセントに差し込みます。

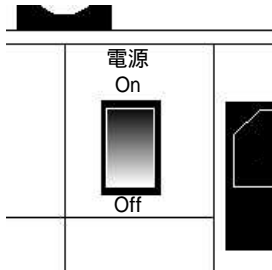
以上でアートブライドを使用する準備が完了しました



# 『ART BRIDE』の使い方

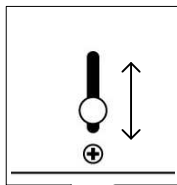
## 『ART BRIDE』を操作する

### デザインを照射する



#### 1-1. 電源を入れる

本体背面の「電源」と書かれたスイッチをONにします。



#### 1-2. フォーカスを合わせる

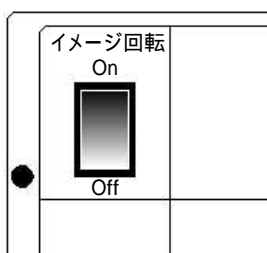
投影対象となる壁面や床面に写ったデザインの輪郭がハッキリ写っていない場合にはフォーカスを合わせる必要があります。

本体上部のフォーカス調節つまみを前後させて輪郭がハッキリと写るように調整してください。

#### 【注意】

本体と照射対象の距離によってフォーカスが決まります。投影する場所を変える毎にフォーカス調整を行ってください。

### デザインを回転させる



#### 2-1. デザインを回転させる

照射したデザインを回転させる場合、本体背面の「イメージ回転」と書かれたスイッチをONにします。

一度、スイッチをONにすると時計回り又は反時計回りのどちらかに回転します。反対方向に回転させたい場合は一度スイッチをOFFに入れたあとに再びONに入れます。

回転を止めるには「イメージ回転」と書かれたスイッチをOFFにします。

#### 【使用上の注意】

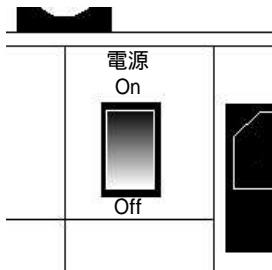
電源をOFFにした直後に再度電源を投入した場合、点灯しない場合があります。これはランプが一旦冷めた後でないと点灯しない仕様のためです。5分前後で点灯は開始されるので電源をONにしたままお待ち下さい。

## 使用後は？

### 使用終了後に行うこと

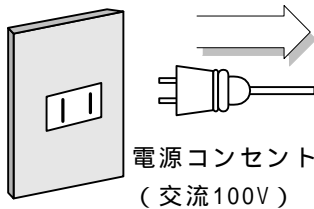
使用直後の『ART BRIDE』本体は表面が熱くなっている場合がございます。十分に注意して作業を行ってください。

#### 稼働を止める



##### 1-1 . 電源を切る

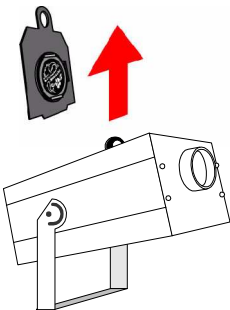
本体背面の「電源」と書かれたスイッチをOFFにします。



##### 2 . 電源プラグをコンセントから抜く

コンセントから電源プラグを抜きます。

#### ゴボホルダーの取り外し



##### 2-1 . ゴボホルダーの取り外し

ゴボホルダーの取っ手部分を本体に対して垂直に引っ張り、本体からゴボホルダーを取り外します。

#### ゴボをゴボホルダーから取り外す

##### 【ゴボの交換をする際の諸注意】

- ・ゴボは非常にデリケートですので作業をする際には十分にご注意ください。
- ・ゴボを持つ際にはなるべくゴボの縁を持つようにしてください。
- ・ゴボを交換する際には必ずゴボに備え付けのビニール手袋を装着して作業を行ってください。素手での作業は手の脂がゴボの面に付着し汚れが付着する恐れがあります。



##### 3-1 . ゴボストッパーの取り外し

ゴボストッパーを横にスライドさせてゴボホルダーから取り外します。

### 3-2 . ゴボの取り外し

ゴボを横にスライドさせてゴボホルダーから取り外します。  
この際に手前の裏面からゴボの面を軽く押し上げると上手く外すことが  
出来ます。



使用後は？

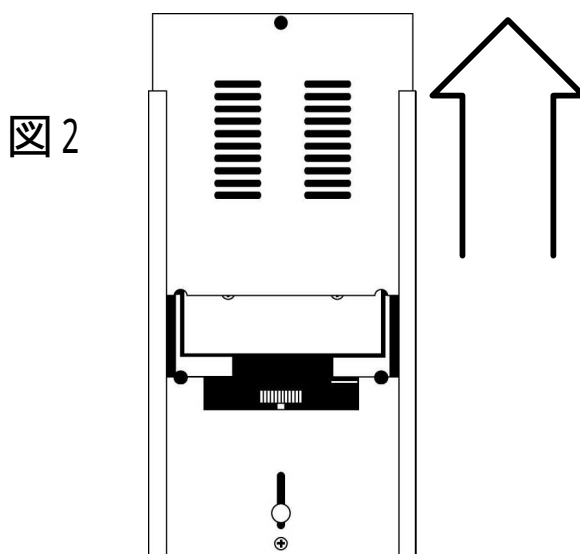
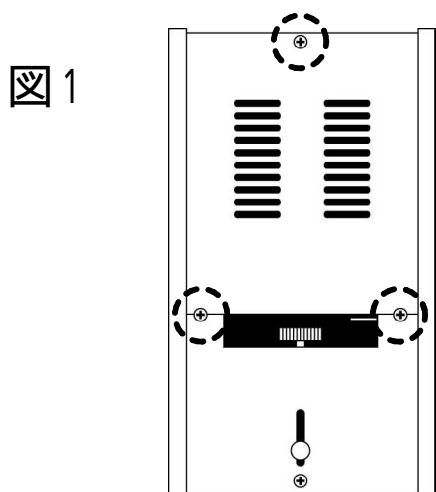
## ランプの交換

『ART BRIDE』本体には「MSD250/2 (250W)」というランプが内蔵されております。  
ここではランプが切れた際の交換方法を説明します。

ランプはバックアップ用を1個常備するようにしてください。お手元のランプを交換に使用した後は速やかに代理店にお申し付け下さい。新たにバックアップ用のランプが届きます。  
ランプ交換を始める前には必ずゴボホルダーを取り外してから作業を行ってください。  
また、電源コードをコンセントから抜いて作業を行ってください。

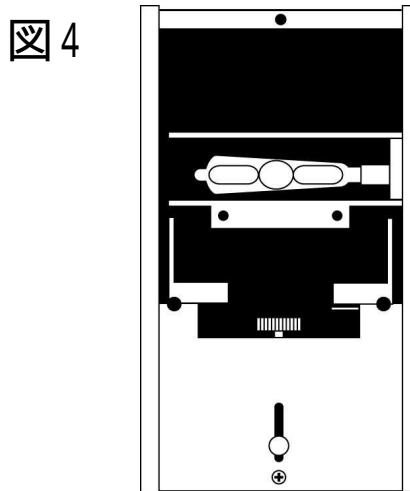
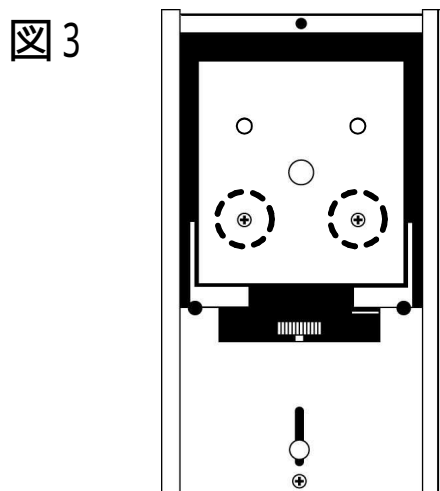
### 1. 外蓋の取り外し

ドライバーを使用して図1にある3カ所のネジ(点線にて囲われているネジ)を取り外します。  
ネジを外したあとは図2のように本体の後部に向かってスライドさせるように外蓋を取り外します。



### 2. 中蓋の取り外し

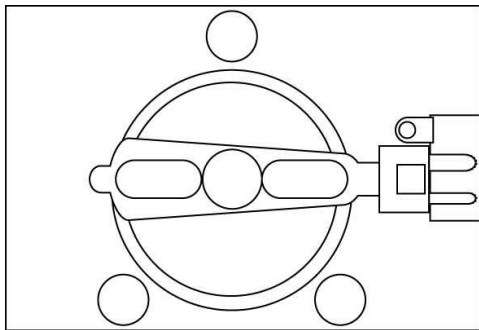
次に『ART BRIDE』本体内部にある中蓋を取り外します。このときに外すネジは図1にある2本(点線にて囲われているネジ)に限ります。



### 3. 電球の取り外し

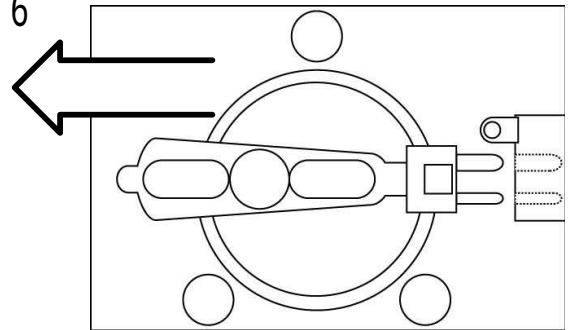
電球は『ART BRIDE』本体に対して水平に取り付けられています。取り外す際にも本体に対して水平に引き抜いてください。なお、作業を行う際にはランプが熱くないことを確認し、必ず手袋をはめて行うようにしてください。

図5



電球は上図のように取り付けられています。

図6



必ず、水平に引き抜くようにしてください。

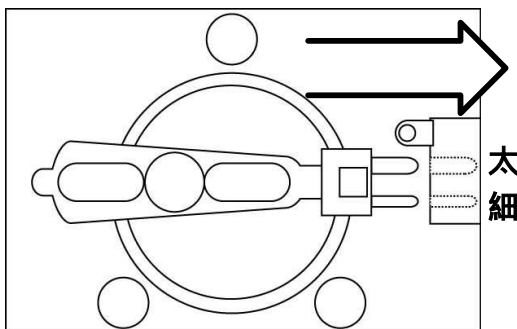
上図は本体の断面イメージ

### 4. 電球の取り付け

新しいランプの取り付けを行います。ランプの端子部分を確認し、太い端子が上部に来るようにしてください(図7参照)。なお、この際にも必ず手袋をして交換してください。万が一、素手で触ってしまった場合は、電球に付属しているアルコールペーパーにて電球の表面を拭いてください。

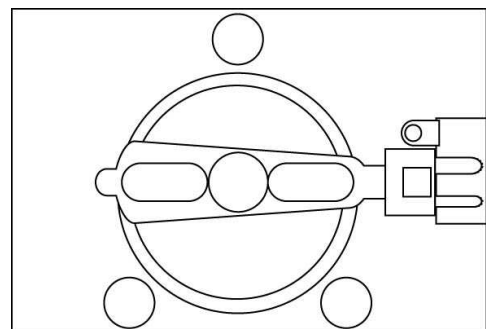
素手で触れた場合、その部分に脂が付着し、電球の表面が焼き付いてしまう場合がございます。

図7



必ず、水平に差し込んでください。

図8



### 1-5. 中蓋の取り付け

『ART BRIDE』本体内部に中蓋を取り付けます。

「1-2. 中蓋の取り外し」で外した2本のネジをはめてください。

### 1-6. 外蓋の取り付け

最後に外蓋の取り付けを行います。本体の後部からスライドさせるようにして外蓋をセットします。

「1-1. 外蓋の取り外し」で外した4カ所のネジをはめて作業完了です。

## レンズを拭くときの諸注意

本体前面のレンズを拭く際には乾いた布で拭くようにしてください。素手で触るとレンズ面に脂が付着し焼き付く可能性がございます。

## パーツを破損・紛失したときは

本体・ゴボホルダーなど『ART BRIDE』に関する一切のパーツを破損・紛失した場合には速やかに代理店に申し出るようにしてください。

## 仕様

### 『 Art Bride Projector 』

型番	HT-2002 100V
製品名	Art Bride Projector
電源電圧	100V 50/60Hz
消費電力	400W
保護ヒューズ	8A
使用ランプ	MSD/HSD 250W
ランプ寿命	2000時間
外形寸法	幅200 × 高150mm × 奥行425mm 幅200 × 高270mm × 奥行425mm (ベース装着時)
重量	11kg
ゴボ	1枚装着可能

### 『 Art Bride Projector 専用ゴボ 』

ゴボサイズ	49 × 49 (mm)
厚さ	0.1 (mm)

代理店名